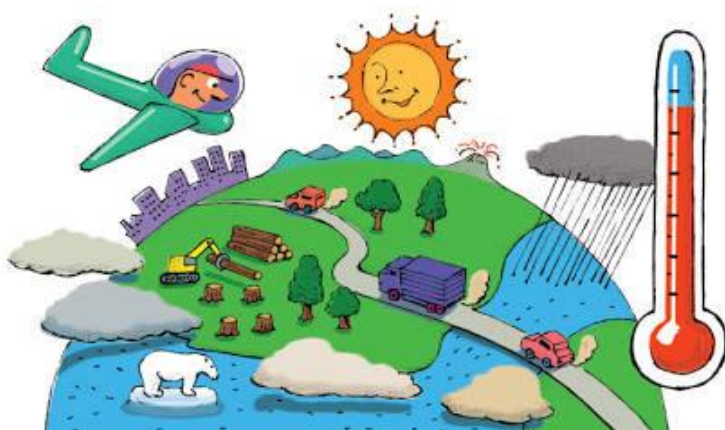


AI による概要



気候変動が常態化した社会では、多くの人が水害や猛暑に対する防衛機能が充実した自動車を選ぶ可能性が高いですが、男女で選択傾向に違いが出る可能性があります。男性はパフォーマンスや先進的な技術に関心を持ちやすく、性能重視で「高性能な通常の自動車」を選ぶ一方で、女性は安全

や環境への配慮を重視し、水害対策と快適性を提供する「水害に強く、太陽光パネル機能付きの自動車」を選択する傾向が見られると予想されます。

選択を左右する要因の分析

• 安全性と実用性への関心

- **水害対策・太陽光パネル機能付き自動車**：男女問わず、水害リスクの増大と猛暑対策の重要性を認識する人が多ければ、この選択肢の魅力が増します。特に、水害対策が施されている点は、非常時の安全確保という点で男女問わず共感を呼ぶでしょう。

• 高性能な

- **自動車**：こちらは「高性能」という言葉から、パワーやドライビングの楽しさ、先進的な運転支援技術などへの関心が高い層が選ぶと考えられます。

• 性別の傾向の分析

- **男性**：伝統的に、自動車の性能、馬力、スポーツドライビングといった要素に魅力を感じる傾向が強いとされます。そのため、性能重視で「高性能な通常の自動車」を選ぶ可能性が考えられます。
- **女性**：安全性の確保、環境負荷の低減、快適性の向上をより重視する傾向があると考えられます。水害対策や太陽光パネルによる室内温度の抑制といった機能は、これらのニーズに合致し、選択される可能性が高まります。

• 環境意識の浸透

- 近年の環境意識の高まりは、女性だけでなく男性にも影響を与えています。地球温暖化による猛暑や豪雨、都市部の内水氾濫といった問題が身近になるにつれて、環境配慮型の機能を持つ「水害に強く、太陽光パネル機能付きの自動車」への関心は全体的に高まると考えられます。

アンケート結果の予想

- **男性:**

性能やドライビング体験を重視し、高性能な通常の自動車を選ぶ層が多いと予想されます。ただし、環境問題への関心が高い層は、次世代の技術として太陽光パネル機能付きの自動車を選ぶ可能性もあります。

- **女性:**

安全性の確保と快適性を最優先する傾向が強いため、水害対策と太陽光パネルによる暑さ対策が施された自動車を好む層が多数を占める可能性が高いと予想されます。

結論

気候変動による異常気象が日常化する中で、多くの人々が安全と快適性を重視するようになるでしょう。しかし、その中でも性別による価値観の違いから、それぞれ異なる自動車のタイプが選ばれる可能性が高まります。